

児童養護施設
ホザナ園後援会

ホザナ園 だより



後援会事務所

〒336-0918

さいたま市緑区松木1-16-20

TEL (048) 873-9216

振替 00160-2-19387

会長 川田 愉

<https://hozanaen.or.jp/>

卒園児童のために

ホザナ園施設長 内田 伴之

埼玉県内の児童福祉施設協議会の中に研修委員会があります。私はその委員会に所属しておりますが、今年の研修委員会のテーマが「子どもの声をどう聴くか」になっております。施設で生活をする子どもたちの中にどのような「声」があるのか、その声を真摯に「聴き」つつ、「安心・安全」な生活につなげる研修を企画しています。

さて、児童養護施設出身の方々の生の声をまとめたドキュメンタリー映画がこの春に公開されました。「REAL VOICE」は児童虐待を体験した若者たちのドキュメンタリーです。去る4月12日(水)に都内にて特別上映会が開かれ、私も拝見させていただきました。特別上映会には約570名の方々が訪れ、大盛況でした。施設出身でもある監督の山本昌子さんが、家庭などで虐待を受け児童養護施設で生活した70名の方々に、児童養護施設での生活を生々しくリアルな思いを語っていただくドキュメンタリーとなっております。児童養護施設で長く働かせていただいている身としては、とても考えさせられる、また勇気づけられる

素晴らしい内容でした。今年は各地上映会の予定があるようですから、ぜひご検査いただき、1度ご覧いただければと思います。

話は変わりますが、今年度はホザナ園後援会と共に、「卒園児童自立支援事業」を進めることとしました。施設を退所し、進学や就職などで一人暮らしを余儀なくされている子どもたち。法律的には「成人」という立場に変わっていますが、社会に出るには経済的にも精神的にもまだまだ不安が多くあります。実際に過去の卒園生でも進学や就職で新しい生活や人間関係がうまくいかず、離職や、大学等の中退してしまったりすることがありました。そのような時に戻ってこられる場所が作れないかということと、「卒園児童自立支援事業」が始まりました。先ほど紹介させていただいた映画の内容とも重なるところがあるのですが、小さい頃から施設で育った子どもたちは、施設が「実家」のようなイメージになっていると思います。しかしその「実家」(施設)には、戻れる場所がありませんでした。卒園すると、そのあとには新しく入所する子がおり、数年もたてば、子どもたちの半分くらいは入れ替わっている感じになります。戻りたくても戻れない。戻ってきても知っている顔がもういないなど、卒園生の声を聴いておりました。そこで安心して戻れる場所としての機能をホザ

ナ園でも作っていききたい、卒園する子どもたちに少しでも安心して進学や就職をしてもらいたいと思っております。まだこの「卒園児童自立支援事業」は始まったばかりで、体制も完全には整っておりませんが、ホザナ園の子どもたちをご支援くださっている方々と協力させていただきながら、できればスピーディーに支援方針を作っていきたいと考えており、まずは戻ってこられる場所作りから始めていきます。施設で生活している子どもたちだけでなく、施設を卒園した子どもたちにも安心して生活を送ってもらいたい。そのためには「いつでも戻っておいで」と言える施設づくりを目指していきたいと思っております。

(日本基督教団浦和別所教会員)



キッサニア東京にて

ふるさと基金…… 卒園生自立支援

ホザナ園理事長・後援会会長

川田 愉

児童養護では18歳の卒園後、自己責任で人生を切り開いて行くべしと言うのが公の考え方でありましょう。それが最近緩和され、事情により22歳まで施設に居られる様になりましたが、皆が居られるとは限りません。そして、22歳以降は皆同じく、社会の荒波に放り出され、誰も助けてはくれません。

卒園時に選んだ道が、期待した通りで無かったり、自分に合っていないかったり、様々な逆境が起こるのもまれではありません。そんな時、故郷に実家がある人は、親の元に戻って再起の機会をもう一度探し求めることが出来ますが、ホザナ園の卒園児は帰るところがありません。再起の機会が与えられていないのです。

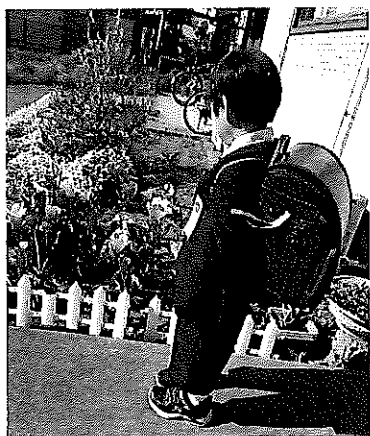
コリントの信徒への手紙二12章14節の中に「子は親のために財産を蓄える必要はなく、親が子のために蓄えなければならぬのです。」という言葉が有りますが、「財産」とは再起のための余裕でもありません。それ故、卒園児の両

親に帰る場所の役割を期待できないなら、ホザナ園と後援会の協力で卒園児が戻る場所を生み出せないだろうかと言うのが「ふるさとプロジェクト」の趣旨です。児童養護の事業範囲をはみ出すかも知れませんが、ホザナ園が戦後の戦災孤児収容と言う社会的必要に応えての事業であったことを考えると、現在の社会的必要は「再起の機会を備える」点にあるのでは無いでしょうか。幸いホザナ園は私立なので、公的支援の無い後援会は園のどんな社会福祉活動にも資金的援助は可能です。

原則の22歳と言う年齢制限を外して、ホザナ園の施設を利用して、つまずいた卒園児をふるさとの実家のように無償で受入れ、その費用は後援会の募金で充当し、再起を促して行きたいと考えています。ここで重要な点は、テサロニケの信徒への手紙二3章10節にある「実際、あなたがたのもとにいたとき、わたしたちは、『働きたくない者は、食べてはならない』と命じていました。」の通り、暫しの安息の後、再起して就学や就労の準備に取りかかるべく促して行くことではないかと思えます。そもそも労働は神様のお恵みなのではないでしょうか。人生100年時代を迎え、100年間も死ぬまで

生きる事になるのですが、40〜60年間の労働可能期間を労働に用いて、その間「やり甲斐」とか「達成感」とか「充足感」等を感じられていたら、なんと幸いな事でしょう。そのような自分の身の丈に合った仕事や学校と出会えたらどれ程幸福なことでしょう。幸福を求める選択の時に、一寸つまずいた卒園児に、もう一度再起の機会を与えてあげるのは大人達のなすべき事柄では無いでしょうか。

このような考え方から、実務はホザナ園が行い、資金的な方面は広く後援会の皆様にご賛同をお願いして、「ふるさと基金」を募り、この事業を実現して行きたいと祈っています。



小学校入学式



中2 I・T

四季折々

春〜初夏

施設長 内田 伴之



中3 K・K

☆公立高校の合格発表がありました。ネットでの発表で、無事合格を確認しました。頑張りましたね。(三月三日)

☆日本生命様より、全国児童養護施設協議会を通じ、キッザニア東京へのご招待がありました。小学生を中心に行うような職業体験ができました。楽しかったです。(三月四日)

☆卒業卒園を祝う会が行われました。卒園する児童、卒業を機に家庭引き取りになる児童がおり、それぞれの思いを話してもらいました。今後の活躍を願っています。(三月六日・七日)

☆卒業(園)式が幼稚園・小・中・高と行われました。コロナ感染の影響が残っている卒業式でしたが、三年(六年間)ご苦勞様でした。卒業(園)おめでとう！(三月一四日、一五日、一二日他)

☆ホザナ園にて防災訓練が行われました。小さい単位では毎月行っていますが、全体で行うのは久しぶりです。みんな積極的に参加してくれました。まずは火災を起ささないことが重要ですが、日頃の訓練も大切です。(四月四日)

作文



小1 T・U

楽しかったこと

小四 R・S(男子)

ぼくは、もみの木ホームで巨人VSヤクルト戦をみて巨人の方を応援しました。岡本選手がホームランを打った時、巨人を応援していた人が、いっせいに「イエーイ」とか言っていてぼくもまねをして「イエーイ」をしました。最初、巨人はヤクルトに負けていたけど逆転して勝ったと聞いて、すごくうれしかったです。今度、また野球に行ったらまた勝って欲しいです。僕は一番好きな選手は坂本選手です。理由はかっこよくて頑張っているからです。2位は大谷選手です。理由はホームランを打っていてすごかったからです。

ぼくは5月生まれでその日にママとおねえちゃんたちとあいました。お昼ごはんはいろいろな食べ物を買ってからマックへ行って帰って保育園でたべて、5時から6時ごろまであそびました。夜は誕生日会です。

プレゼントは「スペースレールレベル3」というものをもらいました。今日は楽しかったです。

小学生最後

小六 A・S(女子)

六年生になりました。小学校生活最後なので思いっきり楽しみたいです。

昨日、金管バンドで発表会がありました。全力をつくせたので良かったです。

楽しい事

小六 H・U(女子)

学校の算数の勉強はむずかしいけれどがんばっています。学校の給食が、めっちゃおいしいです。ブ拉克ロ(ブ拉克クローバー)が面白いです。そして夏行事が楽しみです。(泊まること)

将来の夢

中二 A・T(女子)

私は、将来の夢は昔からずっと決めていました。「看護師」です。理由は、お母さんが看護師で、そのお母さんに憧れて、看護師を目指しました。でも、ある人の一言で私はもう一つの夢を持ちました。ある人というのは前の施設で

お世話になった人でずっと勉強を教えてくださったいたボランティアアさんです。私は、勉強を教えてくださいました。いつも休憩時間にピアノを演奏していました。ある時、そのボランティアさんが私に言いました。「あなたのピアノは聞いている人を笑顔にできる素敵な力を持っているね。」その一言で、私はピアノに自信をもつて演奏が、できるようになりました。ふと思いついてみると、私はずっとピアノを習ってきたけれど、自信をもつて毎日楽しいと言えませんでした。だから、ボランティアさんの一言で、今、毎日楽しくピアノを弾いています。本当に感謝です。

私のもう一つの夢は「世界中に笑顔を届けるピアニスト」です。でも、私はふと思いつきました。もしかしたら、看護師とピアニストを合体できるんじゃないか？ だったら、それを夢にした方がいいんじゃないかと。

私は、今、新しい夢を持っていきます。その夢とは「病院内でコンサートをして患者さんを元気にさせる看護師」です。



高3 I・T

☆小中の入学式が行われました。新しい学校、友達、勉強が始まります。頑張ってくださいね。

(四月一日)

☆入学・進級を祝う会を行いました。新しい学校や学年に対し一人ひとり、抱負を話してくれました。それぞれ新たな気持ちを感じられてうれしかったです。

(四月十五日、一九日)

☆日本グラウンドロッジ様より、メソニック子ども祭りの招待がありました。久しぶりの招待です。東京タワーを真横に望みながらバーベキューなど楽しいひと時を過ごしました。ありがとうございました。

(五月二日)

☆公益財団法人オリックス宮内財団様より、西武ライオンズ戦のご招待を受けました。最初は野球のルールがわからない子もいましたが、ルールがわかると楽しめたようで、とても興奮していました。ありがとうございました。

(五月二十八日)

☆浦和別所教会の「花の日礼拝」に2名の男子が出席しました。大人の方たちと合同の礼拝でしたが、子ども向けのメッセージでしたので、わかり易くしっかりと聞いておりました。お土産にお菓子ときれいな花束をいただきました。

(六月十一日)

なんとかか!!

中二 K・K(女子)

ホザナ園の本園から分園に移動してから朝、遅刻するのが多くなりました。朝はすぐくねむたくて、ご飯食べる力がないけど、なんとか食べて支度して学校に行つてという長い道のりが続いてだんだんあきらめるようになりました。遅刻する、早くいかなきゃという心の声が薄くなつていくように、学校に行きたくない気持ちが出ると、3年生になつて、行きたい高校に行けなくなるよ。と大人たちに言われながら、トボトボ行っています。でも、さすがに行きたい高校に行けないのは、いやなので、遅刻しないように、頑張っています。月曜日と金曜日が一番つらいです。ゆつたりした一日からシヤキツとした一日が始まるのがつらいです。金曜日は、まだ金曜日?早く土・日になんないかな〜!みたいな感じです。

授業中などで早く帰りたいと思つています。けど、遅刻すると高校へ行かれないし、遅刻女になるので、くれぐれもしないようにつけます。

くちよつといひ話
ホザナ園周りや登校途中、猫がよくいます。

得意なこと

高一 Y・S(女子)

初めまして。ホザナ園に来て2カ月くらい経ちました。まだまだ知らないことばかりで楽しみな行事がたくさんあります。

得意なことは、体を動かすことです。特にダンスが一番得意です。学校では、まだ部活やつてないけど、部活に入る予定はあり、陸上、サッカー、バスケがあつて一番はバスケをやりたいなと思つています。

この前、プロ野球(西武ライオンズVSオリックス)の試合を見に行きました。私は、ソフトボールをやつていたのでなんとなくルールはわかつていたので、すごく楽しかったです。

足が速い人はかっこいいなと思つました。

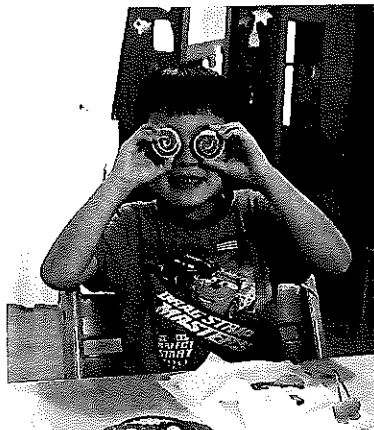


天体観測

体育祭

高二 S・O(男子)

高校に入ってから二回目となる体育祭がありました。自分は障害物競争に出たのですが、最後、グダツてしまつて惜しくも、最後から二番目となつてしまいました。しかし、クラスリレーが一位だったので満足でした。



手づくりおやつ

学校最後の体育祭

高三 I・T(男子)

体育祭があります。僕の学校で三学年揃つて行われる体育祭は、最後なので最後に総合優勝したいと思つています。というのも三年後に今通っている高校は大宮の高校と合併されてしまうからです。なので高校三年間の最後の思い出作りで頑張ろうと思つています。

職員人事

《採用》

★千ヶ崎 怜菜さん

4年制大学新卒での採用です。子どもたちの話をよく聞いてくれる優しいお姉さんの存在です。バドミントンが得意ということ、子どもたちと一緒にスポーツすることもできます。スポーツマンでもあります。マイペースで頑張ってください。



小6 R・N

《退職》

★真鍋 航輔さん

昨年度採用いたしました。家庭の事情などで、1年での退職となりました。新たな職場での活躍をお祈りしています。頑張ってください。

★大熊 謙太郎さん

13年間にわたり、事務として活躍されました。今後はやりたい仕事があるということのようで、夢に向かって頑張っていたみたいです。お疲れ様でした。

2022年度 多機能型センター積立金報告

収 入	金 額
前年度繰越金	37,643,522
寄付金(個人17名、教会1件・学校1件)	297,000
利 息	617
2022年度多機能型センター	2,000,000
次年度繰越金	39,941,139
合 計	39,941,139

2022年度 卒園者支援会計報告(2022年10月より)

収 入	金 額
寄 付 金 (3名)	915,000
次年度繰越金	915,000
合 計	915,000

2023年 総 会 報 告

ホザナ園後援会の総会は五月二三日(火)ホザナ園において開催致しました。出席者は八名。

一、二〇二二年度事業報告並びに決算の承認
 ・年末募金の送付先、納付状況並びに新規納入者等の報告。

二、二〇二三年度事業計画並びに予算の審議
 ・ホザナ園便り一六七号、一六八号 一六九号を発行予定。
 ・年末募金の趣意書、要覧の作成及び発送については十一月を予定。発行部数は未定(前年度見直し検討)

三、多機能型センター積立金会計の承認
 ・収入予算額は二〇二二年度決算額に準じた金額とした。アフタケア費は前年度と同じで来春卒園児童三名の予定。期末費の項目を追加

三、多機能型センター積立金の予算額は三十万増額。

前年度寄付者十九件の指定献金があり感謝。

四、二〇二二年度育英基金会計報告の承認
 ・二〇二二年度は育英基金から大学進学希望者一名の入学金及び前期授業料等を援助、又、前年度進学児童の後期授業料の援助ができ感謝。

五、二〇二二年度より新たに卒園者支援金を開設。卒園者児童に対しての指定献金を頂き新規会計項目を増設。

六、その他
 ・以上議題一、二、三、四、五の会計監査報告後、一括承認されました。
 ・前年度から議案に挙がっておりました卒園児童生活困窮者に対しての支援について、今年度より具体的に協議し進めて行く。

2022年度 後援会会計決算報告

収入の部	2022年度予算	2022年度決算
個人会費	1,700,000	1,641,600
法人会費	400,000	500,000
寄 付 金	3,500,000	4,261,195
多機能型センター	150,000	297,000
貯 金 利 子		19
小 計	5,750,000	6,699,814
繰 越 金	122,907	122,907
合 計	5,872,907	6,822,721

支出の部	2022年度予算	2022年度決算
多機能型センター	1,700,000	2,297,000
援 助 費	1,600,000	1,900,000
通 信 費	550,000	612,969
印 刷 費	650,000	650,710
交 通 費	35,000	28,000
消 耗 品 費	30,000	39,049
会 議 費	3,000	3,000
年 末 募 金 費	5,000	5,000
主 事 費	840,000	840,000
備 品 費	20,000	18,700
雑 費	140,000	110,946
アフタケア費	120,000	90,000
予 備 費	179,907	0
小 計	5,872,907	6,595,374
繰 越 金		227,347
合 計	5,872,907	6,822,721

2022年度 育英基金会計報告

※ 前年度繰越金(支出金 1,797,000円含)

収 入	金 額
前年度繰越金	17,568,069
寄 付 金 (個人71名・幼稚園1件・教会6件 集会1件・法人3件)延165件	3,083,500
利 息	268
合 計	20,651,837

支 出	金 額
入 学 金 1 名	125,000
前期1名・後期授業料1名	1,186,500
振 込 手 数 料	1,540
次 年 度 繰 越 金	19,338,797
合 計	20,651,837

◎後援会費並びに寄付金納入者御芳名
2023年3月～6月(順不同・敬称略)

金額一、三〇八、一〇〇円

相場敏江、朝熊純二、石井初江、五十嵐
仍子、磯見久代、伊藤継俊、岩崎和子、
内田勝、大金久典、大久保美佐男、大
島光雄、大山豊、岡本恒夫、香川實、梶
井義郎、加藤恵美子、鎌田公子、神谷
尚孝、河合昭典、河邊雅夫、儀福範雄、
工藤幸子、久保和夫、倉石昇、小池良
雄、斉藤翠、佐々木正、椎名富夫、照直
人、菅原進、高田恵子、高柳圭伸、田島
章義、田部井大作、寺田多美江、鶴巢
香穂利、遠山優里、中田光一、中田知子、
中原健策、萩原明、長谷川文彦家族一
同、坂東弘理、藤田純子、牧 甫、増山
律子、松井千夏、松本民雄、重紀子、美
野田悟、本重光孝、本橋睦夫、森崎健
二、吉田はるみ、吉田久夫、渡邊公伸、
金田佐久子、青木早苗、稲穂政子、石田
一郎、弥生、浦部千恵子、小口高千明、
大川進、柏田実、川田愉、川田順子、熊
谷芳江、佐々木健至・ふじ子、白水三千
代、立川榮子、皆川時男、本杉啓子、山
本孝恵、依田英雄、横山義孝、横山静
子、柳川義也、杉山誠、岸亮夫、原嶋和
夫、伊藤基子、篠原照美、澤田石秀晴、
西海満希子、青木脩和子、石田美由
紀、井戸上彰、絵里、金井俊子、栗原初
音、篠崎紀代子、嶋崎健太郎、早苗、鈴
木嗣子、濱田京子、春名道子、吉原將
文、匿名希望(三名)、山本純子

法人・教会・他

秩父石灰工業(株)、(株)澤利喜商
店、(株)積田電業社、谷崎創芸社、宇
都宮上町教会教会学校、小野田修道
院、柏教会、下谷教会、渋谷教会、
小川イエス福音教会、小松川教会教
会学校、静岡草深教会、聖泉キリス
ト教会、高松修道院、東京聖書学校
吉川教会、トラピスト修道院、練馬
栄光キリスト教会、三崎町教会みさ
き基金、むさし小山教会教会学校、
洛陽教会

保育園・幼稚園・学校

認定こども園母の会たねの家、聖
ミカエル幼稚園、東洋英和女学院中
高部宗教委員会、神戸海星女子学院
小中高等学校、女子聖学院、サレジ
アン国際学園目黒星美小学校

◎多機能型センター献金者御芳名

2023年3月～6月(順不同・敬称略)

金額六九、〇〇〇円

(株)ウシヤマ設計、石井初江、工藤
幸子、椎名富夫、高柳圭伸、増山律
子、吉田久夫

◎育英基金献金者御芳名

2023年3月～6月(順不同・敬称略)

金額五二、〇〇〇円

加茂福音キリスト教会、ヒソプの
会、S・KURUKAWA、朝熊純
一、浅田陽子、石井初江、牛込達

彦、大島光雄、岡本恒夫、河合昭
典、河邊雅夫、工藤幸子、佐々木
正、照直人、鈴木桂子、高柳圭伸、
常木雅美、寺田多美江、鶴巢香穂
利、野島博・まどか、坂東弘理、藤
田純子、牧 甫、増山律子、松井千
夏、吉田久夫、匿名希望、山本純子

◎卒園者支援献金者御芳名

2023年3月～6月(順不同・敬称略)

金額一〇三、〇〇〇円

吉田久夫、匿名希望

◎ボランティア来訪者御芳名

2023年3月～6月(順不同・敬称略)

(株)銀座(散髪)、青崎真紀(裁縫
ボランティア)、守谷裕之(畑ボラ
ンティア)

◎御招待・物品寄贈等

2023年3月～6月(順不同・敬称略)

日本グラントロッジ(メソニック子
ども祭招待)、公益財団法人オリック
ス宮内財団(西武ライオンズ戦招
待)、日本生命(キッザニア東京招
待)、匿名(ジャイアント戦招待)、
認定こども園母の会たねの家(カード・
生花アレンジ)、(株)ザシテイ(お菓子・
ボックスティッシュ)、ドゥーイング
(うまい棒・手作りカードゲーム等)、
三室地区社会福祉協議会グリーンヒル
うらわ(雑巾)、オリックス宮内財団
(フーパソコン10台)、今井千恵子(書

籍、岩村紀子(布団・シート・毛布・
タオルケット)、大島光雄(漫画「正
直不動産①②③」、篠村康夫(メロ
ン)、白沢郁子(手作り手さげ袋・ラ
ーメン他)、黒田誠司(そり・プラレ
ール・グローブ)、吉田(いんげん・
きゅうり・キャベツ・大根他)、常木
雅美(トイレットペーパー・衛生用
品)、ワン(本・パズル・毛布他)、
東海林拓(ぬいぐるみ)、匿名(玉ね
ぎ)、匿名(お菓子)

お詫び

園だより一六六号 訂正と追加
・寄付金納入者御芳名相違
・鶴巢香穂理様↓鶴巢香穂利様
・寄贈物品名記載漏れ
今井千恵子様(図書カード)

訂正および追加し、心よりお詫び
申し上げます。

編集後記

今、後援会では、卒園者の声も聴
きながら生活困窮者の支援活動を進
めております。

この活動においても皆様からご賛同
頂けましたら幸いです。
九州地方をはじめ各地で局地的大
雨・落雷・竜巻等が起り被害に遭
われた方々の生活が一日も早く元の
生活に戻れますことをお祈りしてい
ます。
山本純子